

2015年7月21日

ネパール大地震お見舞金のご報告

2015年4月25日に発生したネパール大地震に関し、お見舞金へのご協力を呼びかけましたところ、多くの方がご協力くださり、最終日の6月30日までに262,557円が集まりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

このお見舞金につきましては、APWWのネパールを代表するBeyond Beijing Committee (BBC)と連絡を取り、7月9日に、同団体の指定口座に、振込・送金手数料計7,000円を差し引いて2,098.17米ドル送金しました。

BBCは、発災直後から、被災地域のNGOと協力しながら、1)アドボカシー、2)教育、3)救援の3本柱に沿って活動しています。例えば、女性に対する暴力被害者の保護や予防のために避難キャンプに女性のスペース(Women Friendly Space)を開設したり、女性の健康と権利パートナーシップ・プログラム(WHRAP)などの活動をしています。BBCの活動についてはホームページ、<http://www.beyondbeijing.org/>をご参照ください。

2011年東日本大震災に際し、APWW(Asia Pacific Women's Watch)をはじめ世界の女性たちから、心のこもった支援金をお送りいただき、関係女性団体やネットワークの活動に使っていただき、被災地域の女性たちがエンパワーされました。JAWWはこのことを忘れず、災害の報を耳にする度に、支援を呼びかけ、支援金を送ってきました。今回も、会員の皆様だけでなく、広く日本の女性の皆様方のご協力により、ネパールの被災者女性に対し、支援と連帯の気持ちを示すことができたことをうれしく思います。

被災者の方々が復興への歩みを進められ、元気でご活躍なさいますよう心より願っております。

JAWW(Japan Women's Watch)代表 織田由紀子